文
ぶんぽう

ていねいな 言い方

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1

- 1 ㋑ ぼくは 二年生です。 2 ㋐ 花が さきます。 3 ㋐ 今日は 晴れです。 4 ㋐ 本を 読みました。 5 ㋐ これは 母の かさです。 6 ㋐ バスが 来ました。 7 ㋐ わたしは 歌が すきです。 8 ㋐ 犬と 歩きました。

見て あげる ところ

- 先生や 大人と 話す とき、手紙を 書く ときは、ていねいな 言い方を つかいます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-63

ていねいに 直そう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1

- 1 ㋑ です　2 ㋑ さきます　3 ㋑ 読みました　4 ㋑ です　5 ㋑ です　6 ㋐ でした　7 ㋐ 来ました　8 ㋐ あそびます

見て あげる ところ

- 5〜8は「今の こと」か「すんだ こと」かで えらびます。もとの 文の おわり（だ・だった・た）を 見ましょう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

ふつうに 直そう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1

- 1 ㋑ だ　2 ㋐ 鳴く　3 ㋐ 書いた　4 ㋐ 広い　5 ㋑ 雨だった　6 ㋑ 止まる　7 ㋑ 食べた　8 ㋐ しずかだった

見て あげる ところ

- 日記や 作文を ふつうの 言い方で 書く ときは、文の おわりを ぜんぶ そろえます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）